

循環器内科領域での主な診療内容は、虚血性心臓病、不整脈の診断と治療および心不全の治療です。

I 虚血性心臓病の治療：経皮的冠動脈治療（PCI）が中心となります。患者さんの病状に応じて治療方法が異なりますが、当院では、下記に示す種々の方法での治療が可能です。

1. 待機的 PCI（入院予定を組んで行う経皮的冠動脈治療のことで、通常 1～2 泊の入院で行っています）初期成功率、合併症、再狭窄率いずれも同程度の規模で施行している他施設と比較して同様な成績です。症例に応じた色々な治療方法を使い分けて、これらの成績をさらに向上させることを目指しています。

	待機的 PCI	成功率	Rotablator	CTO
平成 23 年	222	98.2%	14	28
平成 24 年	201	96.5%	11	32
平成 25 年	171	95.9%	5	20

【略語説明】

PCI=経皮的冠動脈治療

Rotablator=拘束回転式粥腫切除術：硬い病変（石灰化病変）を削って、血管内腔を得る治療です

CTO=慢性完全閉塞

2. 緊急的 PCI（一刻の猶予も許さない状況で行う治療です）急性心筋梗塞の治療として標準的に施行されるようになりましたが、この治療の成功が急性期死亡、入院期間、長期予後に影響するため、可及的速やかに治療できる態勢づくりと安定した成績を得る努力をしています。

	急性心筋梗塞に対する緊急 PCI	成功率
平成 23 年	57	96.5%
平成 24 年	79	94.9%
平成 25 年	73	97.3%

Ⅱ 不整脈の治療・薬物治療とペースメーカー治療、カテーテル治療がありますが、以下に薬物治療以外の治療成績を示します。

1. カテーテルアブレーション施行数（頻拍発作に対する根治治療です）

	房室結節性頻拍	WPW 症候群	心室頻拍	心房粗動	心房細動	心房頻拍	その他
平成 23 年	10	0	1	6	5	2	0
平成 24 年	15	0	4	7	11	3	0
平成 25 年	13	3	2	10	14	2	1

2. 植込み型除細動器の植込み手術

致死的不整脈である心室頻拍、心室細動に対する標準的な治療であり、当院では平成 17 年 3 月より開始しています。

	植込み型除細動器(新規)
平成 23 年	10
平成 24 年	10
平成 25 年	11

3. 心臓再同期療法

重症心不全に対する治療で、当院では平成 18 年より開始しています。

	心臓再同期療法 (新規)
平成 23 年	4
平成 24 年	8
平成 25 年	2